

令和7年11月1日(土) 14:00-15:00

第1会場

〈テーマ〉

現代社会における国際医療の役割 「国境なき医師団、私の歩んできた道」



国境なき医師団日本（MSF）元会長

済生会松阪総合病院 救急科
久留宮 隆 先生

今回の講演では医療と人道援助についてお話をしたいと思います。世界には医療にアクセスできず、医療が必要にもかかわらずそれを受けられない人たちがいます。我々とは生まれた場所が違っただけで命を失う人たちがいます。また病気は国を選ばないし、人間と違って国境はありません。国境なき医師団の活動はそのような環境の中、様々なジレンマを抱えながら行われていますが、常に失敗や弱点を克服し、時代の変化に適応していかなければならず、ここには医療というものに対する根本的な問いかけが存在します。これは我々が単独でできる事ではなく、人々の後押しがあって初めて成り立つものです。普段から医療に携わる皆様方とこの様な状況について共有できることは、我々にとって貴重な機会であり、ここから全ての活動がスタートするものと考えています。

【略歴】

1984 年三重大学医学部卒業

2004 年国境なき医師団よりリベリア派遣、以後 20 年にわたり活動継続

2024 年 7 月より済生会松阪総合病院救急科